



2021 年度 奨励研究 応募要項

特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし

1. 目的

本奨励研究の目的は、「非営利・協同」および「いのちとくらし」に関わる実践や調査・研究を支援することである。

(参考) 本研究所の目的・趣旨

●スローガン

①いのちとくらし、医療・福祉の中に人権と非営利をめざす共同の輪を。②市場経済万能論に対抗した理論と実践の研究。③「まち」へ「地域」へ共生と協同の理論と実践の普及。

●事業目的

①我が国の医療・福祉等の研究やさまざまな制度・施策の調査・研究。②非営利・協同の理念、意義、管理、経営、労働、会計、法制、税制等の調査研究。③研究目的達成のための幅広い学者、研究者、実践者等の組織。④各分野の研究調査等の結果の蓄積と普及。

●研究・調査テーマ

①21世紀の日本の医療、福祉の施策や制度の現状分析と新世紀への提言。②新自由主義と市場経済論の打破への理論構築。③協同の「まちづくり」と非営利・協同セクターの拡大の実践・理論研究。④非営利・協同の実践・理論探求

2. 対象

実践家（年齢不問）や研究者（応募時に概ね40歳未満）で、「非営利・協同」や「いのちとくらし」に関する調査・研究の成果（1万字以上）を2年以内に『いのちとくらし研究所報』へ投稿できる者。会員かどうかは問わない。

3. 助成金額

1件10万円以内

4. 応募方法

所定の「奨励研究申請書」「奨励研究交付申請書」の2枚を、下記事務局宛に郵送で提出のこと。別紙の追加は認めない。また応募書類は原則として返却しない。

〒113-0034 東京都文京区湯島2-7-8-2F 非営利・協同総合研究所いのちとくらし
(電話：03-5840-6567、FAX：03-5840-6568、電子メール：inoci@inhcc.org)

5. 申し込み期限

通年（予算の範囲で実施）

6. 選考結果の通知と助成金の交付

研究助成審査に準じて選考を行い、理事会で決定する。

申請者宛に受付後2ヶ月程度で通知および助成金の交付を行う。

7. 論文の提出

対象者は、原則として申請日より2年以内に論文原稿（1万字以上）と規定の用紙による会計報告とを提出すること（事情があつて遅れる場合は遅延なく連絡する）。掲載に向けた校正等は季刊『いのちとくらし研究所報』工程に合わせて進めること。

8. 助成金の返還

連絡なく予定期日を大幅に超えて提出しない場合、原稿内容が申込書の内容と著しく異なる場合、既に発表済みの内容のものを提出した場合、本奨励研究の趣旨にそぐわない場合には、原則として助成金を返還することとなる。また助成金が1万円以上余った場合は、残額を返金するものとする。

以上

特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし

2021 奨励研究会計報告書（論文原稿提出時に提出）

研究代表者 氏名		
研究課題名		
項目	積算内訳	金額
① 資料・物品費		
② 旅費		
③ 人件費・謝金		
④ その他 (具体的に)		
奨励研究助成金支出合計		円

備考

1. 人数、数量などが表示できるものについては内訳で表示してください。
2. 領収書のあるもの（コピーでも可）は備考に番号添付をしてください（3万円以上のものは必ずつけてください）。
3. 残額（1万円以上）が出た場合は、返金させていただきます。